

Never Too Late:

自分の可能性を切り開く

ーグローバル研究者と考える多様なキャリアー

ハイブリッド
開催

11.8 (金)

14:45-16:15 (4限目)

会場：人文・社会科学総合研究教育棟 W517室

申込：オンライン参加の方は右のQRコードから登録をお願いします。



近年、ジェンダー平等やエイジズムの意識が高まる一方で、女性のキャリア形成には依然として多くの課題が残っています。特に日本では女性研究者の割合が他国に比べて低く、文化的・構造的な障壁が存在することが指摘されています。本セミナーでは、Trinity College Dublin（アイルランド）の明石元子講師を招き、海外での多様なキャリア形成の具体例を交えながら、ジェンダーや年齢、人種に直面した困難をどのように乗り越えたかについてお話しいたします。その後、参加者を交えたQ&A/ディスカッションセッションを通じ、参加者が自身のキャリアを主体的に考え、多様な視点から新たな可能性を模索するきっかけになることを目指します。

プログラム

第一部 (14:45-15:15)

イントロダクションと講師紹介

第二部 (15:15-16:15)

インタビュー（対談）セッション

- 1) 多様なキャリアの歩み：世界はすぐそこに
- 2) アカデミックの道に挑む：挑戦と飛躍のストーリー
- 3) 逆境を乗り越える：困難をチャンスに
- 4) Never Too Late：自分の可能性を切り開く

第三部 (16:15-16:45)

Q&A/ディスカッションセッション

インタビュー担当：昆 佐央理

文学院哲学倫理学研究室

博士後期課程1年

講師 明石 元子

・PhD in Translation Studies, University of East Anglia 2018（英国）

・現 Trinity College Dublin（アイルランド）
Marie Sklodowska-Curie Action (MSCA)リサーチフェロー

海外で30年以上にわたるキャリアを築く。
ファッション・デザイナー（英国、インド）
や飲食店経営（カンボジア）、通訳・翻訳者
（英国、日本、インド、イタリア等）を経て
MA (Applied Translation Studies)、PhD
in Translation Studies を取得。その後アカ
デミックのポストに就いており、これまで多
様なキャリアを形成している。



Co-funded by the
European Union

企画者/問合せ先：宮園 健吾 miyazono@let.hokudai.ac.jp

共催：北海道大学大学院文学研究院 応用倫理・応用哲学研究教育センター
北海道大学ダイバーシティ・インクルージョン推進本部

本イベントは女性の学生および大学院生向けキャリアイベントとして実施するものですが、どなたでもご参加いただけます。
(対面では北海道大学構成員、オンラインでは一般の方含む)

本イベントは「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（女性リーダー育成型）」の支援を受けています